



園だより

11 がつ号

久良岐保育園

横浜市南区中里3-23-1

TEL 731-5994

発行人 内田 礼子

だんだん季節が進むと自然の中に鮮やかな色が少なくなってきます。11月ごろ咲く花の中に「さざんか」を見つけました。「さざんか」と聞いて、思い浮かべたのは唱歌の『たきび』です。この歌の歌詞には、最近（だいぶ）見なくなった光景がちりばめられています。例えば、垣根 落ち 葉焚き そして、ぴいぷう吹いている、北風・・・この歌詞から日本の原風景を想像します。さざんかが咲くのは焚火をする季節だということも歌から知ることができます。久良岐保育園の幼児クラスでは、毎月唱歌を取り入れて歌っています。歌の中からさまざまな日本語を知り、先ほどの風についてもどう吹いているのか知り、想像することで歌い方も変わります。「たきび」をきっかけに風の表現で“ぶおー、ひゅるるん、わさわさ、そよそよ、さやさや”など聞くだけでもどんな風なのか想像できると考えると、日本語の繊細さを感じます。 私たちが日々つかっている日本語を大切にしていきたいですね。

主任 中村則子

11月の予定		
1	月	花壇作り(ばら組)
2	火	
3	水	文化の日
4	木	
5	金	和太鼓指導保護者参加の会(ばら組)
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	秋の遠足
10	水	体育指導(ばら) 音楽指導(ばら・ひまわり・すみれ)
11	木	和太鼓指導保護者参加の会(ばら組)
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	七五三
16	火	
17	水	体育指導(すみれ・ひまわり・ばら)
18	木	内科健診
19	金	誕生会
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	勤労感謝の日
24	水	
25	木	
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	

体調管理を心がけましょう

秋になると気温・湿度の低下することで、ウィルスの活動が活発になり、感染症が広がりやすくなります。乾燥が進むこれからの季節、湿度を50~60%を保てるようにすることが必要です。コロナ禍において、日常的にマスク着用、手洗い、うがい、手指消毒など日々行なっている基本的な感染症対策は様々な感染症の予防にもつながっています。この時期に感染症に負けない体作りをすると良いです。『睡眠・運動・食事』の3つを大切に、免疫力UPを目指しましょう。



『懇談会』やります!! (12月)

次のことに配慮して行ないます。

◎対話のできる十分な広さを確保したお部屋

保護者の方には都合をつけて参加いただいておりますが、職員は懇談会に向けて準備をし、当日は該当クラス以外の職員も保育などの協力体制をとり、開催しています。貴重な時間ですので、保護者の方のご協力 よろしく申し上げます。

*詳細につきましては、決まり次第お知らせします。

11月の予定

9日(火) 秋の遠足

*詳細は各クラスよりお知らせします。

12月の予定

2日(木) 3日(金) 生活展

*詳細は後日お知らせします。